

## 2025年度 発達支援つむぎ 篠栗ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.6	現在も環境を整えている状況です。継続して内容の見直しを行ってまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.6	
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.8	
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.0	
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		定期的に業務フローや内容を見直し、効率的に行えるように取り組んでまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもや保護者、訪問先施設のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.6	
	Q8	支援の内容は、支援目標に沿ったものになっているか。	4.6	
	Q9	支援の開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.2	
	Q10	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.8	
	Q11	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができているか。	4.6	
	Q12	各事業のガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)あるいは保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」を踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4.6	
	Q13	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		一人ひとりの発達や特性に応じた支援を行ってまいります。
関係機関や保護者様との連携について	Q14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.6	
	Q15	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバース等に務めているか。	4.2	
	Q16	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、あるいは就園・就学時の移行などの際には、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.4	
	Q17	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	4.0	
	Q18	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.8	地域福祉に積極的に参加できるような体制を行ってまいります。
	Q19	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.6	
	Q20	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.6	
	Q21	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		関係機関との共有や保護者様との関わりを積極的に行えるように作ってまいります。
	Q22	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.6	
保護者様やお子さまへの対応などについて	Q23	保護者や訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.6	
	Q24	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.6	
	Q25	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		保護者様との連携を大切にし日々の様子や成長を丁寧で共有することで安心して子育てができる環境づくりに努めてまいります。
	Q26	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.6	
満足度について	Q27	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		今後も一人ひとりの個性や発達に寄り添いながら安心して過ごせるような関わりを心がけてまいります。

アンケート実施期間:2025年8月20日～9月5日

回答数 : 5

発達支援つむぎ 篠栗ルーム  
施設長 中島 静香